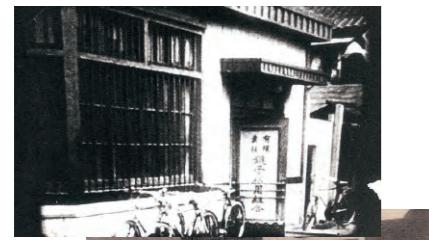


銚子信用金庫の沿革

ちようししんきんは1910年に設立された「銚子信用組合」を前身とし、100余年にわたり、地域金融機関としての使命に努めてまいりました。時代は移り変わりましたが、地域一筋の経営に徹し、「地域と共に」の思いは変わりません。

次の100年を目指して。

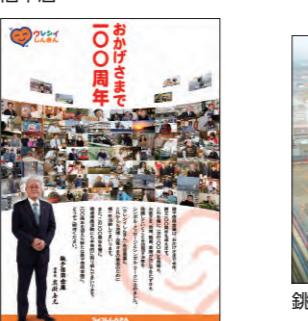
1910年 7月	有限責任銚子信用組合創設
1918年 5月	産業組合法規定により、会員外貯金・手形割引の開始
1923年 2月	千葉県信用組合連合会に加盟
1924年 10月	定期積立貯金の開始
1938年 12月	庶民金庫業務の代理取扱開始(千葉県下信用組合初)
1943年 6月	市街地信用組合法による信用組合に改組 11月 本所(本店)新築、移転
1945年 3月	銚子第一次大空襲により本所(本店)焼失
1949年 6月	国民金融公庫業務の代理取扱開始
1950年 4月	中小企業等協同組合法による信用協同組合に改組
1951年 10月	信用金庫法施行により信用金庫に改組 (銚子信用金庫に改名)
1954年 9月	夷隅信用金庫を吸収合併
1955年 9月	本店新築オープン
1965年 3月	預金100億円達成
1967年 12月	日本銀行と当座取引の開始
1971年 11月	日本銀行歳入代理店の認可(本店)
1974年 8月	外貨両替業務(買取)認可(本店・鹿島支店)
1978年 4月	外貨両替業務(売却)認可(本店) 11月 預金1,000億円達成
1979年 2月	内国為替、全銀オンラインに接続
1980年 7月	新本店新築オープン 10月 普通預金オンライン開始
1982年 4月	外為業務、全信連取次により開始
1987年 12月	預金2,000億円達成
1991年 12月	預金3,000億円達成
1995年 6月	サンデーバンキング開始
1999年 4月	「経営理念」・「ビジョン」・「行動指針」策定
2002年 1月	ホームページ開設 11月 旭信用金庫と合併
2003年 9月	幸町出張所を末広支店に統合 10月 祐光出張所を千葉支店に統合
2004年 1月	インターネットバンキング・サービス開始 2月 仁戸名支店を千葉支店に統合
2005年 3月	新町支店を旭中央支店に、小見川支店を山田支店に統合 5月 信金中央金庫へ優先出資150億円発行 6月 明神支店など4店舗を統合 10月 高野支店など6店舗を統合
2010年 10月	新組織体制(営業店ブロック制度等)の導入



有限責任 銚子信用組合



旧本店



創立100周年ポスター



旧本店内部の営業風景



銚子信用金庫創立110周年 記念制作

創立100周年記念動画

信用金庫法施行規則に基づく開示項目

このディスクロージャー資料は、信用金庫法規則に規定されている信用金庫のディスクロージャー開示項目に基づいて作成されています。その基準における各項目は以下のページに掲載しています。

1. 金庫の概況および組織に関する事項

(1) 事業の組織 34

(2) 理事および監事の氏名および役職名 34

(3) 会計監査人の氏名または名称 資

(4) 事務所の名称および所在地 38~39

2. 金庫の主要な事業の内容

20~22

3. 金庫の主要な事業に関する事項

(1) 直近の事業年度における事業の概況 14~15

(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標

① 経常収益 資

② 経常利益または経常損失 資

③ 当期純利益または当期純損失 資

④ 出資総額および出資総口数 資

⑤ 純資産額 資

⑥ 総資産額 資

⑦ 預金積金残高 資

⑧ 貸出金残高 資

⑨ 有価証券残高 資

⑩ 単体自己資本比率 資

⑪ 出資に対する配当金 資

⑫ 職員数 資

(3) 直近の2事業年度における事業の状況を示す指標

① 主要な業務の状況を示す指標

イ. 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、

実質業務純益、コア業務純益およびコア業務

純益(投資信託解約損益を除く。) 資

ロ. 資金運用収支、役務取引等収支

およびその他業務収支 資

ハ. 資金運用勘定ならびに資金調達勘定の

平均残高、利息、利回および資金利鞘 資

二. 受取利息および支払利息の増減 資

ホ. 総資産経常利益率 資

ヘ. 総資産当期純利益率 資

② 預金に関する指標

イ. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、

その他の預金の平均残高 資

ロ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金および

その他区分ごとの定期預金の残高 資

③ 貸出金等に関する指標

イ. 手形貸付、証書貸付、当座貸越

および割引手形の平均残高 資

ロ. 固定金利および変動金利の区分ごとの

貸出金の残高 資

八. 担保の種類別の貸出金残高

および債務保証見返額 資

二. 使途別の貸出金残高 資

ホ. 業種別の貸出金残高

および貸出金の総額に占める割合 資

ヘ. 預貸率の期末値および期中平均値 資

④ 有価証券に関する指標

イ. 商品有価証券の種類別の平均残高 該当なし

ロ. 有価証券の種類別の残存期間別の残高 資

ハ. 有価証券の種類別の平均残高 資

二. 預証率の期末値および期中平均値 資

4. 金庫の事業の運営に関する事項

(1) 中小企業の経営の改善および

地域の活性化のための取組みの状況 6~13

(2) リスク管理の体制 28~29

(3) 法令等遵守の体制 30~31

(4) 金融ADR制度への対応 27

(5) 経営者保証に関するガイドラインの活用状況 10

5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

(1) 貸借対照表、損益計算書

および剰余金処分計算書 資

(2) 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額および

①から④までに掲げるものの合計額

① 破産更正債権およびこれらに準ずる債権 資

② 危険債権 資

③ 3ヶ月以上延滞債権(貸出金のみ) 資

④ 貸出条件緩和債権(貸出金のみ) 資

⑤ 正常債権 資

(3) 自己資本の充実の状況等 資

(4) 次に掲げるものに関する取得価額

または契約価額、時価および評価損益

① 有価証券 資

② 金銭の信託 資

③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引

(デリバティブ取引等) 資

(5) 貸倒引当金の期末残高および期中の増減額 資

(6) 貸出金償却の額 資

(7) 会計監査人の監査 資

(8) 報酬等に関する事項(報酬体系について) 資

(9) 直近の事業年度における財務諸表の正確性および

財務諸表作成にかかる内部監査の有効性を確認した

旨の代表者署名 資

* 資=資料編

詳細な計数資料は、「資料編」に掲載しています。

「資料編」は、当金庫本支店窓口または当金庫ホームページでご覧いただけます。

当金庫ホームページ「ディスクロージャー誌」 URL <https://www.choshi-shinkin.co.jp/kigyo/disclosure/index.html>

